WindowsNT®ドライバのインストール手順について

<はじめに>

2000年11月

このたびは、IPMATE FT3000Rをお買い求め頂き誠にありがとうございます。 本書では IPMATE FT3000R-STを WindowsNT®でご利用いただくためのネットワークドライバのイン ストール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインス トールを行ってください。

・Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

<インストールの流れ>

IPMATE FT3000R-ST を WindowsNT®で使用する場合、お使いのコンピュータによって、インストール手順が異なります。まず、お使いのコンピュータの環境をご確認ください。



ダウンロードしたドライバ、設定ユーティリティを解凍するには

<ドライバファイルのダウンロード>

ホームページより、IPMATE FT3000R-ST用ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードします。 保存先には、お使いのパソコンの「デスクトップ」を指定してください。 ダウンロード後、デスクトップにドライバ:stdrv200.exe 設定ユーティリティ:stuty200.exe という名前の実行形式ファイルが作成されます。

<ドライバファイルの解凍手順>

- 1. デスクトップにダウンロードされた、[stdrv200.exe]をダブルクリックします。 デスクトップ上に、[stdrv200]というフォルダが作成されます。
- 2. [stdrv200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。

🚖 C:¥WIN	NT40¥PR	DFILES¥Adı	ministrator¥デジ	ጳሳՒップ℃¥stdrv200	_ 🗆 🗵
ファイル(E)	編集(<u>E</u>)	表示♡	^ルフ°(<u>H</u>)		
)				
Drive	r V	/in2000	Winme	Winnt	
6 個のオフジ	/注外			0 እኘት	11.

- 3.フォーマットされたフロッピーディスクをフロッピードライブにセットします。
- 4 . メニューバーから [編集] [すべてを選択] をポイントし、 [コピー] をクリックし ます。

メニューバーから、[ファイル] [送る] をポイントし、[3.5インチFD]をクリックしま す。ドライバファイルがフロッピーディスクにコピーされます。

5. コピーが終了したら、フロッピーディスクの内容が、以下の通りであることを確認してくだ さい。



<設定ユーティリティの解凍手順>

- 1. デスクトップにダウンロードされた、[stuty200.exe]をダブルクリックします。 デスクトップ上に、[stuty200]というフォルダが作成されます。
- 2. [stdrv200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。

この後、次ページを参照して、パソコンの空きリソースを確認してください。

<空きリソースの確認>

WindowsNT®は、IPMATE FT3000R-STが使用するリソースを手動で設定する必要があります。 このため、ドライバのインストールを始める前に、空いているリソースを確認してください。

<空きリソース確認の手順>

- 1.「スタート」 「プログラム」 「管理ツール」の順にポイントし、「WindowsNT診断プログ ラム」をクリックします。
- 2.「リソース」タブをクリックし、[IRQ]ボタンをクリックします。 IRQの使用状況が表示されます。

	1-2-24-	HAL リンー	-スを含める(止
01 05 06 10 11 12 14 15	1014 18042prt auddrive Floppy NS110_ E100B 18042prt atapi atapi		ISA PCI ISA ISA PCI ISA ISA ISA ISA
IRC	<u>.</u>	(M) (HX	テ ンバイス:

IPMATE FT3000R-STのIRQの初期値は4です。 使用可能なIRQは、2~15です。

3.次に、「1/0ポート」ボタンをクリックします。

💂 Windows NT 診断フ	ግሶንታል – ¥¥IBMTHINKPAD			_ 🗆 X
ファイル(E) ヘルフ°(<u>H</u>)				
バージョン システム	ディスプレイ トライブ メモリ サービス	リソース 環境	ネットワーク	
		HAL ሣሃーク	<を含める(<u>H</u>)	
アドレス	デバイス	バス	種類	▲
0060 - 0060	i8042prt	0	ISA	
0064 - 0064	i8042prt	0	ISA	
01/0 - 01/7	atapi MasSava	U 0	ISH PCI	
01E0 - 01E7	atani	0	ISA	
0280 - 02BF	NS110_	õ	ISA	
0376 - 0376	atapi	0	ISA	
03B0 - 03BB	VgaSave	0	PCI	
03BC - 03BE	Parport	1	ISA PCT	
03C0 - 03DF	VgaSave	ó	PCI	
03C4 - 03C5	FsVga	Ō	内部	
03CE - 03CF	FsVga	0	内部	
03D4 - 03D4	FsVga	0	内部	-
1110118 2110118	800 (I)O(211	-
IRQΦ	<u>1/0 赤~ト(T)</u> DMA(<u>D</u>)	バリ(<u>M</u>)	デバイスひ	2
				_
		ED RIL(NI)		
<u></u>		clambl(17)		

IPMATE FT3000R-STのI/Oポートの初期値は120です。 使用可能なI/Oポートは、0110-C3D0です。

・IPMATE FT3000R-STのリソース初期値での競合が想定される場合は、手動で変更してください。

空きリソースを確認後、ドライバのインストールを行なってください。

WindowsNT®ドライバのインストール手順について

2000年11月

<はじめに>

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。 本書では IPMATE FT3000R-ST を WindowsNT®でご利用いただくためのネットワークドライバのイン ストール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインス トールを行ってください。

・Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

<インストール手順>

IPMATE FT3000R-ST を WindowsNT®で使用する場合、IPMATE FT3000R-STのネットワークドライ バをインストールします。

- 1.パソコンを起動し、Administratorとして、ログインします。
- 2. IPMATE FT3000R-STを PCMCIAスロットにセットします。

「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」の順にポイントすると、「コントロールパネ ル」のウィンドウが表示されます。その中から「ネットワークコンピュータ」のアイコンをダブ ルクリックしてください。 ここで、

ネットワークの	構成
⚠	Windows NT ネットワークがインストールされていません。 会すぐインストール ますカン?

というウィンドウが表示される場合は、WindowsNT® ネットワークのインストールを行う必要 があります。

[はい]を選択し、このままWindowsNT® ネットワークのインストールを進めてください。

3.ネットワークの接続形態を選択します



「ネットワークに接続」のチェックボックスにチェックを入れ、[次へ]を押してください。

4.ネットワークアダプタの選択方法を決定します。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	[検索開始] をりリックするとネットワーク アタフ ゆの検索を開始します。 検索開始① ネットワーク アタフ ゆ(<u>A</u>):
	(1) 次へ(1) > キャンセル

[一覧から選択]を押してください。

5.ネットワークアダプタを選択します。

ネットワーク アダフ	ゆの選択 ? 🔀
	ハートウェアに適合するネットワーク アタウツを列ックして、[OK] を夘ックしてください。 このコンポーネントのインストール ディスクがある場合は、[ディスク使用] を夘ックしてく ださい。
ネットワーク ア	タブ%(<u>N</u>):
3Com	3C508 ISA 16-bit Ethernet Adapter
∎ 93Com	Etherlink II Adapter (also II/16 and II/16 TP)
📑 🕄 3Com	Etherlink III ISA/PCMCIA Adapter
📑 🕎 3Com	EtherLink III PCI Bus-Master Adapter (3C590)
🛛 💷 3Com	Etherlink16/EtherLink16 TP Adapter
	ディスク使用(出)
	OK キャンセル

[ディスク使用]のボタンを押してください。

6.フロッピーディスクを挿入します。

フロッピー ディ	わの挿入	×
f	ソフトウェアまたはハートウェアの製造元から提供された ソフトウェア ディスクを挿入してください。このディスクのファイルがほかのトライブや ディルクトリなどにある場合は、そのパスを以下に入力してください。	ОК キ ャンセル
	A:¥WinNT]	

新しいドライバファイルの入ったフロッピーディスクをAドライブにセットし、ダイアログボックスに「A:¥WinNT」が入力されていることを確認して、「OK」を押してください。

7.ソフトウェアを選択します。

OEM オブションの選択 🛛 🔀
ハートウェア製造元のディスケでサポートされている ソフトウェア を選択してください。
NTT IPMATE FT3000R-ST PCMCIA Driver
OK キャンセル ヘルフ ^o (H)

選択欄に「NTT IPMATE FT3000R-ST PCMCIA Driver」が表示されることを確認して、[OK]を押 します 8.ネットワークアダプタを確認します。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	[検索開始] をりりゅうするとネットワーク アタウ ゆの検索を開始します。 検索開始① ネットワーク アタウ ゆ(A): ✓ ■ NTT IPMATE FT3000R-ST PCMCIA Driver
	< 戻る(B) (次へ(N))> キャンセル

ネットワークアダプタのリストに「NTT IPMATE FT3000R-ST PCMCIA Driver」が表示され、チェッ クボックスにチェックが入っていることを確認して、「次へ」を押してください。

9. ネットワークプロトコルの選択

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	ネットワークで使用するネットワークフロトコルを選択してください。不明な場合 よ、システム管理者に相談してください。
	ネットワーク フロトコル(P): 「 す TCP/IP フロトコル 「 す NWLink IPX/SPX 互換トランスホ [〜] ート 「 す NetBEUI フ [・] ロトコル
	 一覧から選択(S) < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「TCP/IPプロトコル」にチェックを入れて、[次へ]を押してください。

もしも「TCP/IPプロトコル」がリスト中に存在しない場合には、[一覧から選択]を押し、その中で「T TCP/IPプロトコル」を追加選択していただいて、この画面で改めて「TCP/IPプロトコル」にチェックを入れ てください。 10.ネットワークサービスのインストール状況を確認します。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	次の一覧には、システムによってインストールされるサービスが示されています。 [一覧から選択] をツックすると、この一覧に追加できます。
	ネットワーク サービス(E): 「「「「「「 <mark>RPC 構成」</mark> 「「「」」、NetBIOS インターフェイス 「「「」」、サージョン 「「「」、サージュ
	▶ ■ 9575
	< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル

[次へ]を押して、先に進んでください。

11.ネットワークコンポーネントをインストールします。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	選択されたネットワークコンボペーネントとシステムに必要なネットワークコンボペーネントを インストールします。 それぞれのコンボペーネントを正しくインストールするために、必要に応じて ダイアロケが表示されます。
	[次へ] をワリックすると選択されたコンポーネントをインストールします。 選択を変更するには [戻る] をワリックしてください。
	< 戻る(<u>B</u>) (次へ(<u>N</u>))> キャンセル

[次へ]を押して、先に進んでください。

12.システムファイルをコピーします。



上記のウィンドウが表示されたら、CD-ROMドライブにお使いのパソコンに付属のCD-ROMディスクを セットします。上記の例は、CD-ROMドライブがEドライブに設定されている場合です。 もしくはハードディスク上のI386ディレクトリを指定します。

13.DHCP機能を設定します。

TCP/IP セ	ットアップ 📈
⚠	ネットワーク上に DHCP サーバーがある場合は、動的に IP アトルスを 提供するように TCP/IP を構成することができます。不明な場合 は、システム管理者に問い合わせてください。DHCP を使用します か?
	(III) LIUZ(N)

[はい]を押して、先へ進んでください。

14.ネットワーク情報の一覧が表示されます。

ネットワーク セットアッフ [*] ウィザ ^ー ト [*] 情報 パイン ・ ・ ・ ・ ・ ・	では、ネットワークのハイントを無効にしたり、このコンピュータがネットワーク上で 透見つける順序を変えることができます。 ンドの表示(S): ■ NetBIOS インターフェイス ■ サーハー ■ ワークステーション 有効(E) 無効(D) 上へ(D) 下への)
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

[次へ]を押して、先へ進んでください。

15.ネットワークの起動準備が完了しました。



[次へ]を押して、先へ進んでください。

16.ネットワークコンピュータのワークグループを設定します。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	コンピュータをワークグループまたはドシインのどちらに参加させるかを選択し、そ の名前を入力してください。どちらを選択すればよいか、あるいは入力 する名前がわからない場合は、ネットワーク管理者に相談してください。
	コンピュータ名(<u>C</u>): MYPC - 次のパンパー:
	(戻る(B) 次へ(N)> キャンセル

「ワークグループ」の設定が完了したら、 [次へ]を押して先に進んでください。

17.ネットワークのインストールが終了しました。



以上で設定は完了です。

[完了]ボタンを押すと、以下のようなウィンドウが表示されます。

18.再起動の確認

ネットワーク設	定の変更
⚠	新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があり ます。 今すぐコンピュータを再起動しますか?
	<u>[]]]</u> เนว่เพ

フロッピーディスク、およびCD-ROMを書くドライブから取り出してください。 [はい]を押してコンピュータを再起動し、ネットワークが問題なく利用できることを確認して ください。

以上でネットワーク、およびIPMATE 3000R-STネットワークアダプタのインストールは終了です。 この後、設定ユーティリティをインストールしてください。

WindowsNT®ドライバのインストール手順について

(ネットワークアダプタの追加)

2000年11月

<はじめに>

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。

本書では IPMATE FT3000R-ST を WindowsNT®でご利用いただくためのネットワークドライバのイン ストール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインス トールを行ってください。

・Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

<インストール手順>

IPMATE FT3000R-ST を WindowsNT®で使用する場合において、お客様のご利用環境において、すで にネットワーク環境が構築されている状態での、IPMATE FT3000R-STネットワークドライバのイン ストール手順を説明します。

- 19. パソコンを起動し、ユーザー名: Administratorとして、ログインします。
- 20. IPMATE FT3000R-STをPCMCIAスロットにセットします。
- 21.「スタート」 「設定」をポイントし「コントロールパネル」をクリックすると、「コントロールパネル」のウィンドウが表示されます。
 「ネットワーク」のアイコンをダブルクリックし、「アダプタ」のタブを選択します。

ネットワーク	? X
識別 サービス フロトコル アタンタ バイント・	
ネットワーク アタラウタ(<u>N</u>):	
■ <mark>9</mark> [1] Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter (10/100)	
追加(A) 削除(B) プロパティ(P) 更新(U)	
項目の説明型: 「Marked ROLE Frances Advances (19, (199)) [Pure 9, Shet 16]	_
Intel 8250x-based PCI Ethernet Adapter (10/100/ [Bus 0 Slot 10]	
閉じる キャン・	セル

現在インストールされている、ネットワークアダプタの一覧が表示されます。ここにIPMATE FT3000R-STのネットワークアダプタを追加します。[追加]のボタンを押してください。

22. ドライバファイルをコピーしたフロッピーディスクを、フロッピーディスクドライブA:に セットし、「ネットワークアダプタの選択」画面で[ディスク使用]をクリックします。

ネットワーク アダン	%の選択 ?×
H	ハートウェアに適合するネットワーク アダン %を別ックして、[OK] を別ックしてください。 このコンホーネントのインストール ディスクがある場合は、[ディスク使用] を別ックしてく ださい。
ネットワーク ア	ጶንঙ(<u>N</u>):
📑 🔡 3Com	3C508 ISA 16-bit Ethernet Adapter
📑 🔡 3Com	Etherlink II Adapter (also II/16 and II/16 TP) 🔤 🔤
📑 💷 3Com	Etherlink III ISA/PCMCIA Adapter
📑 💷 3Com	EtherLink III PCI Bus-Master Adapter (3C590)
📑 📲 3Com	Etherlink16/EtherLink16 TP Adapter
	「ディスク使用化リ」
	OK ++>th

23. 「フロッピーディスクの挿入」画面で、「A:¥WinNT」と入力して[OK]をクリックします。

フロッピー ディン	わの挿入	×
f	ソフトウェアまたはハートウェアの製造元から提供された ソフトウェア ディスクを挿入してください。このディスクのファイルがほかのトライアや ディレクトリなどにある場合は、そのパスを以下に入力してください。	ОК
	A:¥WinNT]	

24. 「OEM わ[°]ションの選択」画面に、「NTT IPMATE FT3000R-ST PCMCIA Driver」と表示され ることを確認して[OK]をクリックします。

OEM オブションの選択 🛛 🔀
ハートウェア製造元のディスケでサポートされている ソフトウェア 参選択してください。
NTT IPMATE FT3000R-ST PCMCIA Driver
OK キャンセル ヘルフ°(<u>H</u>)

25. 「ネットワーク」画面の「ネットワークアダプタ」一覧に、IPMATE FT3000R-STが追加されたことを確 認し、[バインド]タブをクリックします。

<u>ኣットワー</u> ク ?	×
「識別」】サービス】 フロトコル アダブダ 】 ハイントド】	
ネットワーク アダ ^つ 物(N)・	
The second	
IPMATE FT3000R-ST	
<u>「追加(A)</u>] 削除(R) プロパティ(P) 更新(U)	
Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter (10/100) [Bus 0 Slot 16]	
閉じる キャンセル	

26. 「バインドの確認」後「ネットワーク」画面の[プロトコル]タブをクリックし、「TCP/IPプロトコル」 クリックして、[プロパティ]ボタンをクリックします。

ネットワーク	? ×
識別 サービス フロトコル アタラッタ ハインド	
ネットワーク フロトコル (N):	
NetBEUI לער אין	
」 追加(A)… 削除(B) プロ パティ(P)… 更新(U) 説明: 伝送制御プロ トコル/インターネット プロ トコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイドエリア ネットワーク プロ トコルです。	
閉じる キャンセ	206

27.「Microsoft TCP/IPのプロパティ」画面で「アダプタ」タブを選択します。 「アダプタ」のドロップダウンリストを「IPMATE FT3000R-ST」に合わせ、「DHCP設定サーバーからIP アドレスを取得する」をクリックして、[OK]をクリックします。

Microsoft TCP/IPのプロパティ ?×
IP アトレス DNS WINS アトレス ルーティング
DHCP サーバーから IP アドルスを取得し、このネットワーク アタブや カート1こ自動的 IC書明当てることができます。ネットワークに DHCP サーバーがない場合は、 ネットワーク管理者にアドルスを問い合わせて、そのアドルスを下のホックスに入力し てください。
アタブ 物(P): [2] IPMATE FT3000R-ST ● DHCP サーバーから IP アドレスを取得する(Q)
○ IP アドレスを指定する(S)
IP 7h心ス@:
サブネットマスク(山):
デジオルト ケペートウェイ(<u>G</u>):
OK キャンセル 適用(益)

28. DHCPを有効にすることを確認する画面が表示された場合は[はい]をクリックします。

Microsoft	TCP/IP
	ワークステーションは、システムが初期化されるときに DHOP プロトコルレこよって自動的に構成されます。ここで [プロ パティ] ダイアログボックスに指定したパラメータは、DHOP が取得する値よりも優先されます。DHOP を有効にしますか?

29.ネットワークの設定が完了し、再起動の確認

ネットワーク設定の変更 🛛 🛛 🔀			
⚠	新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。 今すぐコンピュータを再起動しますか?		
	<u>(สมพั</u>) เมริญ		

[はい]を押してコンピュータを再起動し、ネットワークが問題なく利用できることを確認してください。

この後、設定ユーティリティのインストールを行ないます。



<設定ユーティリティのインストール手順>

1. デスクトップ上の「stuty200」フォルダをクリックします。 「Setup」ファイルをダブルクリックします。

astuty200				х
771H(<u>F</u>)	編集(E) 表示(<u>V) ^∥7°(H)</u>		
inst32i.ex	isdel.exe	_setup.1	_setup.dll	
_setup.lib	Disk1.id	Setup.exe	Setup.ini	
Setup.ins	Setup.pkg			
i 10 個のオフジ	バェクト		838KB	//.

2.インストーラが起動されます。[次へ]をクリックします。



以降、画面の表示にしたがって設定ユーティリティをインストールします。

以上でインストール作業は終了です。 IPMATE FT3000R-ST 取扱説明書をご参照のうえ、「ESSID」を変更してください。

設定ユーティリティの削除について

<設定ユーティリティの削除手順>

- 1. [スタート] 「設定」の順にポイントし、[コントロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」画面が表示されます。
- 「コントロールパネル」から、[アプリケーションの追加と削除]をクリックします。
 「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されます。
- 3. 「現在インストールされているプログラム」の中から「FT3000R」をクリックし、[変更/削除] ボタンをクリックします。

アフリケーションの	追加と削除のプロパティ	?	×
インストールと肖	削除 Windows NT セットアッフ°		
Z	フロッピー ディスクまたしま CD-ROM から新しいアフツケーションを インストールするにしま、[インストール] をクリックしてください。		
	<u> </u>]	
3	次のソフトウェアは自動的に削除できます。アフツケーションを削除したり、その構成ファイルを変更するには、一覧から選んで G追加 と削除] をクリックしてください(T)		
CardWiza IBM Trac Microsoft Microsoft NANS マニュアノ 設定ユーテ	ard for Windows NT ckPoint Support it Internet Explorer 5 とインターネット ツール it Outlook Express 5 ft Windows Media Player 6.1 リレ ティリティ		
	<u>追加と削除(R)</u>		
	OK キャンセル 道用値)	

4. [ファイル削除の確認]画面が表示されます。 [はい]をクリックします。

ファイル削除の確認				
?	選択したアフツケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?			
	<u>(สมพชา</u> เพริญ			

- 5. 削除プログラムが起動され、「FT3000R」(設定ユーティリティ)が削除されます。 「アンインストールが完了しました」と表示されたら、[0K]ボタンをクリックしてください。
- 6. 「アプリケーションの追加と削除」画面で、[閉じる]をクリックしてください。

以上で、設定ユーティリティが削除されました。